

平群町内に在住の中学生のみなさん・保護者の皆様へ

平群町教育委員会

「部活動改革」について

今、国をあげて「部活動改革」が進められようとしています。

部活動改革とは、ひと言で述べるなら、これまで「学校」で行ってきた部活動を地域へ移行していこう（学校主体から地域主体へ）というものです。

では、「なぜ、今このような改革が進められようとしているのか？」

一つ目の理由として、「我が国の少子化問題」があります。

現在、私たちの国では、毎年人口が減少傾向を続けています。特に、小・中学生にあたる年齢層の人口が年々少なくなっています。例えば、2010年から2020年までの10年間の推移における0歳～14歳の人口は、177万人も減少しています。私たちの町の平群中学校の生徒数においても、5年前（2018年）と現在（2023年）とを比べると、90人の減少が見られます。

この少子化は、学校の部活動の在り方に大きな影響を及ぼしています。例えば、野球は9人で試合をしますが、部員が集まらず、近くの学校と合同でチームを編成し試合に臨むケースや、休部や廃部となっている状況が、日本中のあちらこちらで数多く生じています。今後10年先の予想でも、この傾向は中々食い止められず、益々部活動の存続が危ぶまれています。

部活動改革の二つ目の理由は、「先生方の働き方改革」という課題です。

放課後の部活動指導や休日の練習や大会の従事など、教員の長時間に及ぶ部活指導にかかる労働が、大きな社会問題となっています。また、教員の中には、自分が担当している部活動に関して、専門的な知識や技能を持ち備えているとは限らないこと、さらには、試合への引率・指導だけでなく、大会や競技の役員担当としての業務など、さまざまな負担がのしかかっているという実態があります。

このようなことから、今後、「持続可能な部活動の在り方」を見出すことと、教員の負担軽減を図っていくことを中心に、根本的な見直しの必要性が求められています。

そこで、平群町としての今後の進め方ですが、「**今すぐに、平群中学校の部活動を地域に移行する**」ということでは、**決してありません**。中学校が現在実施している部活動は、そこに集う子どもたちと、指導されている先生方と一体になって進められている大切な営みです。地域への移行については、学校の考え方に基づいて進めていきます。

つきましては、**町内の中学生を対象に、地域スポーツ・文化活動の振興・推進を目的として、気軽にスポーツや文化活動にふれることができる機会を設けていくことを計画しています**。

具体的には、「**硬式テニス**」と「**ダンス**」を実施種目として設定、募集をします。

これまで、学校の部活動が築き上げてきた多大な功績や成果等の教育的な価値を継承することは、決して容易く出来ることではありませんが、課題を一つ一つクリアしながら、推し進めていきます！

募集や参加方法等、詳しくは、別添のチラシをご覧ください。